

大腸癌手術症例における炎症性マーカーと血球分画、短期及び長期予後に関する臨床研究

1. 研究の対象

2009年8月1日～2019年12月31日までの間に、当院にて組織学的に腺癌が証明された大腸癌に対して手術を施行された方

2. 研究目的・方法

大腸癌の予後予測因子を検索する上で、様々な項目を網羅的に解析して新規スコアを作成することを目的とします。また、短期予後と長期予後の関係を検討します。

研究期間：承認日～2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、大腸がんの病理所見、採血データ、術式、治療経過 等

4. 外部への試料・情報の提供

代表機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者：

岡林 剛史

慶應義塾大学医学部 外科学教室 一般・消化器外科

住所：東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3890

共同研究期間

栃木県立がんセンター

済生会宇都宮病院

埼玉市立病院

東京医療センター

平塚市民病院

川崎市立川崎病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

川崎市立川崎病院 外科 副医長

近藤 崇之

実務担当者：

川崎市立川崎病院 外科 副医長

山高 謙

住所： 川崎市川崎区新川通 12-1

[TEL:044-233-5521](tel:044-233-5521) (代)

-----以上